

自然災害研究協議会中国地区部会 令和6年度（2024年度）研究発表会

日時：令和7年2月22日（土）9:30～16:35

会場：Zoom ウェビナーによるオンライン

主催：自然災害研究協議会中国地区部会

共催：山口大学地域レジリエンス研究センター

プログラム

09:30 開会挨拶 部会長：鈴木素之（山口大学大学院創成科学研究科）		
09:35～10:50 第1セッション 座長：大中臨（山口大学大学院創成科学研究科）		
1	09:35	2024年7月の梅雨前線に伴う豪雨により山形県戸沢村で発生した洪水災害の特徴 山本晴彦（山口大学大学院創成科学研究科）
2	09:50	2024年11月に鹿児島県与論島と沖縄県北部で発生した豪雨災害の特徴 山本晴彦（山口大学大学院創成科学研究科）
3	10:05	時間防災学の視点をういた雄物川流域「下黒瀬地区」の洪水・土石流堆積物調査 伊藤幸輝（秋田大学理工学部）
4	10:20	湾曲水路の横越流における曲率半径と流出角度に関する実験的研究 三戸裕矢（山口大学大学院創成科学研究科）
5	10:35	湾曲水路の横越流における横越流箇所と流出角度に関する実験的研究 木原凜（山口大学工学部）
10:50～10:55 休憩		
10:55～12:10 第2セッション 座長：軸屋雄太（山口大学大学院創成科学研究科）		
6	10:55	2024年台風11号（ヤギ）によりベトナム北部で発生した土石流災害について 鈴木素之（山口大学大学院創成科学研究科）
7	11:10	令和6年能登半島地震による地表変状：引張応力場でなぜ圧縮変形が起こるのか？ 辻智大（山口大学大学院創成科学研究科）
8	11:25	令和6年能登半島地震で発生した大規模斜面崩壊の崩壊メカニズムに関する考察 瀧本真理（山口大学大学院創成科学研究科）
9	11:40	令和6年能登半島地震による土構造物の被害事例とその考察 藤本哲生（大阪工業大学工学部）
10	11:55	樹木形状の定量化と斜面地形－岩国市の丘陵地の例 黒木貴一（関西大学文学部）
12:10～13:00 休憩		
13:00～14:00【特別講演】		
演題：令和6年能登半島地震における地震と豪雨による連鎖型斜面災害の特徴とその課題		
講師：酒井直樹氏（国立研究開発法人防災科学技術研究所 上席研究員、極端気象災害研究領域 水・土砂防災研究部門 副部門長）		

14:00～14:10 休憩		
14:10～15:25 第3セッション 座長：鈴木素之（山口大学大学院創成科学研究科）		
11	14:10	d4PDF を用いた将来降雨に基づく榎野川流域の氾濫予測 青柳拓篤（山口大学工学部）
12	14:25	停滞前線に伴う大雨の強化と長期化に関する解析 富田勇斗（広島工業大学大学院工学系研究科）
13	14:40	東シナ海からの水蒸気フラックスを考慮した球磨川・川内川流域の NARX による豪雨発生予測モデルの開発 松坂琉生（山口大学工学部）
14	14:55	気象衛星観測データから豪雨域の発生を判定する深層学習についての検討 白水元（東海大学建築都市学部）
15	15:10	静止気象衛星高頻度観測データを用いた火山噴火に伴う大気波動の検出 村上太一（広島工業大学大学院工学系研究科）
15:25～15:30 休憩		
15:30～16:30 第4セッション 座長：田中健路（広島工業大学大学院工学系研究科）		
16	15:30	熱帯泥炭地海岸における限界崩壊距離の推定 香川拓輝（山口大学大学院創成科学研究科）
17	15:45	NDVI を活用した深層学習に基づく斜面崩壊発生ポテンシャル評価の高度化 山下文輝（山口大学工学部）
18	16:00	FVCOM を用いた漂流ゴミ追跡シミュレーションに関する研究 岡田遥太郎（山口大学工学部）
19	16:15	海岸保全施設の陸間統廃合に関するアンケート調査 糸川菜友子（山口大学工学部）
16:30 閉会挨拶 前部会長：朝位孝二（山口大学大学院創成科学研究科）		